

廃校となった中学校舎の概 学校施設台帳面積13,768㎡-南分遣所使用面積2,517㎡

旧校名	南長沼中学校					
面積	建物			校地		
	2,881㎡	校舎 2,251㎡	体育館 630㎡	21,529㎡	建物敷地 11,251㎡	グラウンド 10,278㎡
建築年	—	昭45.11 (1970.11)	昭53.11 (1978.11)	—		
構造	—	RC	RC	—		
階数	—	3階建て	—	—		
耐震	耐震改修が必要			—		
評価	<ul style="list-style-type: none"> ・現在の利用状況と耐震性の観点から有用性の高い施設ではない。 ・活用には耐震改修が必要。 ・行政や地域住民が利活用することで、一定の利用が見込まれ南長沼の拠点施設としての機能を果たすと思われる。 ・学校開放事業で体育館は一部利用しているが、学校施設としての役割は終えている。 ・行政・地域住民に利活用の考えがなければ、廃止・休止も差支えない。 ・耐震化、利用目的に沿った施設改修等の問題は発生するが、関連施設との複合化・他の目的の施設への模様替えは可能。 ・利用目的によっては外部委託を活用。民営化も可能性あり。 ・体育館は災害時の避難所に指定されている。 					

【参考】統合が検討されている小学校舎の概要

学校名	南長沼小学校					
面積	建物			校地		
	2,263㎡	校舎 1,614㎡	体育館 649㎡	16,931㎡	建物敷地 7,996㎡	グラウンド 8,935㎡
建築年	—	昭52.1 (1977.1)	昭52.3 (1977.3)	—		
構造	—	RC	RC、S	—		
階数	—	2階建て	—	—		
耐震性	耐震基準を満たしている(Is値 校0.79、体1.19)				—	